

『安居みらい塾－福井学事業－』

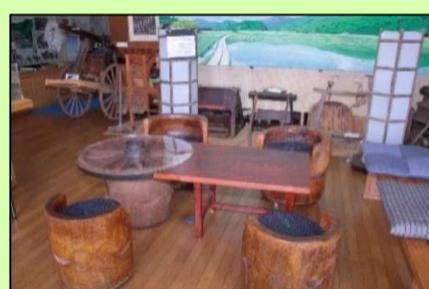
令和7年度

パンフレット作成に取り組んでいます

郷土資料室“あごっと”的事を広く皆さんに知っていただき見学に来ていただくために、パンフレットを作成する計画をたてました。しかし計画途中で、室内には祭礼に関する資料が展示されていないことに気がつき、祭礼コーナーに取り組んでいましたが、昨年度に完成。今年度はいよいよ本格的にがんばっています。内容とレイアウトを考え、写真撮影をして組み込み、年度末に全世帯に配布する予定です。



室内には地域の方から寄付して頂いた、生活用品や農機具、発掘された土器などが展示されています。又、昔の道具を使ってイスやテーブルを作成、喫茶コーナーも設けられました。



末町歴史探訪

末町にも古い歴史があり、町内の方は大切に守っておられます。みらい塾で末町の歴史探訪に出かけました。みんなが大切にし、子供の頃は遊び場として愛されてきた木の末地蔵堂。そこに植樹されていた大ケヤキ(市都市景観重要樹木)が腐朽し倒木の恐れがあることが分かりました。そこで、伐採しその木で地蔵菩薩を彫り、大切にお堂に納められています。専超寺では、屋根の補修工事が行われました。その様子は写真に収められ、変遷が一目でわかるように展示されています。末町の方は記録の保存にも力を注ぎ、資料の後世への伝承に務めておられます



伝承料理を次世代に伝えよう

中学生を対象に、安居地区的伝承料理講習会が行われました。

“オシッサマのお渡り”の囃子歌で唄われる「ごとみそ」、安居のソウルフード「あぶらげめし」、法事時にふるまう「呉汁」の調理法を、地域の方に学びました。

